

## ぴよぴよちゃんの会 ～はじめてのお遊び 親子で楽しもう！～



現代では少子化により、地域との交流があまりないまま親が1人で子育てするケースが多くなりました。そこで地域をつなぐこども園として地域の子育て支援の場となるよう自園では、様々な地域活動を実施しています。（地域保育参加・園庭開放・移動動物園の参加など）その中でも、ぴよぴよちゃんの会（3か月～1歳半）は定期的を開催し子どもの遊ぶ場・保護者の方々の交流の場・育児相談の場として、気軽にご参加いただけるよう機会を設けています。

ぴよぴよちゃんの会では毎月1回、絵本の読み聞かせや感触遊び、運動遊びや手形アートなど年間を通してこども園で行っているような遊びを実施しています。また、触れ合い遊びやわらべ歌遊びを通して親子での時間を設け、保護者同士のお話や保育教諭との育児相談などを行います。また希望者は看護師による身長や体重も計測することができます。



ホールでの運動遊具あそび のびのびと楽しめます

お家ではなかなか経験できない絵の具遊びや運動用具による遊びなど行うことで「お家では出来ないので次も是非してみたい!」「こんな遊びもあるんですね!」などと声をいただいたり、保護者同士の育児や家事の話題はもちろん、マイブームやおすすめのおでかけスポットなど様々な話をする中で、「リフレッシュに繋がった」「また来園します」と継続して参加していただき、喜んでいただいています。今以上にたくさんの方に参加していただけるよう、見学者や園庭開放に来ていただいた方にポスターや年間スケジュールを配布し、いつでも気軽に来園できるようにPRしていきたいと思ひます。

現在、ぴよぴよちゃんの会は月に1度の開催ですが、よりこども園に来園していただけるよう今後は、地域保育参加や園庭開放などの日程や時間の調節をしながら新たな形での機会を設けていきたいと思ひます。より開放的な園になるよう企画していきたいと思ひます。